

腕から経皮的下肢動脈形成術を受けられる

様へ 午前

	入院時 (/)	当日 (治療前) (/)	当日 (治療後) (/)	翌日 (/)
検査	採血 	午前 1件目 2件目 3件目 4件目 ※順番は、状況により変更 する場合があります。		血流を調べる検査
安静・活動	安静度の制限はありません  シャワーに入れます。 (予約が必要です。)	安静度の制限はありません。 治療の準備があるため、 シャワーはできません。 車椅子で入室します。 	腕のみの場合は車椅子で、足の付け根からも治療した場合は ベッドで部屋に戻ります。 腕からのみ治療した場合は病棟内を自由に動いて構いません。 治療後は出血予防のため、シーネという物で手を曲げられな いよう固定を行い、穿刺した所を強く圧迫します。 指先や圧迫した所がしびれてきたり痛みが出る事もあります。 このような症状がある時は、医療者に声を掛けて下さい。	制限はありません。 夕方からシャワーに 入れます。 入浴は、治療翌々日から 入れます。
食事	治療食になります。 食へ物を持ち込むことは禁止です。 カテーテル治療が終了するまで、 カフェイン入り飲み物は禁止です。	朝食はありません。 	食べやすい軽食をご用意します。	食事は治療食になりま す。
治療	入院中も自宅と同じように内服します。 ※ただし、医師の指示により、 薬が中止になったり、 飲み方が変わる場合がありま 	治療前に点滴を行います。 	治療後合計3本点滴を行います。 	
処置	足の付け根から治療を行う可能性がある ため、毛を剃ります。 また、治療後の脈拍を確認するため、 マジックで両足に印を付けます。 前日に点滴をする場合もあります。	治療着・T字帯に着替えて下さい。 肌着は着用しないでください。 指輪・義歯は外してください。 	治療終了後、適宜血圧や体温を測ります。 また、出血の有無や点滴等を観察します。 病室に戻ってきたら尿管を抜きます。	点滴を抜きます。
その他	T字帯を準備してください。  外来で渡した 検査同意書を提出してください。	化粧・マニキュアは落してください。 治療後の安静のため、女性は病棟で尿の管 入れます。 男性はカテーテル室にて尿の管を入れます。	医師から治療の結果について説明をします。 ※医師からの説明は、 治療後すぐにできない場合があります。	出血がなければシーネは 6時頃に外します。退院 前に診察券や薬、次回予 約表等を渡します。 10時～11時頃の退院と なります。
ご家族	入院後、面会は禁止です。	検査・治療結果は医師から電話にて説明します。 来院が必要な場合は医師から連絡します。		

上記のスケジュールにそっての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わる事があります。

注2 入院期間については現時点で予想されるものです。